

## 共同装備点検 & 遭難対策 搬送法

- ◆日程 2018年2月18日(日)
- ◆メンバー L：佐藤(俊)、須田、日比野、河野、山田(淳)、小林(義)、山野井、池本、山田(日)、雫、会員外1名(計11名)
- ◆場所 横浜・竹山南公園

AM8:30 相鉄西谷駅集合、山田日出夫さん宅に向かい、近隣の公園にて装備点検と遭難対策の搬送法をおこないました。

装備点検：

テント6張りを立て、異常がないか確認、ポールのゴム紐が伸びていた No23 を修繕しました、天気が良いので天日干しをして、防水加工を行い収納しました。続いてザイルの点検を行い、ロープが毛羽立っていた No35 を廃棄する事に決め、同年代の No.36、No.37 も廃棄する予定としました、その他6セットは問題が無いことを確認し収納しました。

テントとザイル以外の装備については、事前に管理者の確認報告を貰いました。

搬送法の訓練：

- ・雨具搬送、セパレート雨具の上下を使って背負う方法、負傷者が雨具に包み込まれる形になる。
- ・ドラッグ搬送法、救助者1人でできる、負傷者の脇の下から腕をつかむ、後ろに引きずり移動する。
- ・ヒューマンチェーン搬送法、3人以上で対面の救助者の手首を掴みあう、負傷者は仰向けになり搬送される。



テントの点検



雨具を使った搬送法